

男女共同参画の視点からの防災

事例集

【取組の概要】（市町村防災会議：町による取組）

- ・これまで防災会議に女性委員は1人もいなかったが、東日本大震災を契機に、防災施策に女性の視点を反映させるため、女性の登用に向けた取組を実施。
- ・実際に地域防災で活躍している女性を中心に登用。
- ・2年間で6人の女性を登用し、女性割合が増加（1名は異動により男性に）。

【任命した女性委員】

- ・柴田町男女共同参画推進審議会 会長
- ・柴田町各種婦人団体連絡協議会 会長
- ・柴田町婦人防火クラブ連合会 会長
- ・柴田町第4行政区 区長
- ・柴田町民生委員児童委員協議会 会長
- ・東北電力白石営業所 総務課 課長
(異動で男性に(H27.7))

＜柴田町防災会議に占める女性の割合＞

年 月	委員 総数 (人)	女性 委員の 数(人)	女性 委員の 割合(%)
H20.4	21	0	0
H26.9	23	6	26.1
H28.2	23	5	21.7

(内閣府男女共同参画局調べ)

取組により得られた効果

- ・地域防災の現場で活躍する女性が加わったことにより、町の防災対策に女性の声を反映できる体制ができた。
- ・地域防災計画に男女共同参画の視点が反映できた。